



押しかけ今日の
幼馴染っ!



さてと...
レポートも終わった
ことだし...



バイトに追われる日。
つつい家事は
後回しにしてしまっ
て気が付けばいつも
部屋は散らかっている





はい

ガ
チ
ヤ
リ



ん？おれ、
なんかAmazonで
頼んでたっけ…？



って…
日葵
!??

やっほ〜
邪魔するね〜

あッ
おいッ!!
ちよっと
待ってっ！



フ
ア

フ
ア

おははは！
うっわ
きったなくい

相変わらず
隼斗っぽい部屋

どういう
意味だよ

ってかなんだよ！
突然来て

ん？
夏休みだし

こっちに行きたい
大学あって
オープンキャンパス

あー。
そっか日葵も高3か

ん？
だからって
なんで俺の家に？

ん？
おばさんが折角なら
隼斗の家に
泊まれば？って

ほら。
住所も教えて
もらった

母さん：
また勝手に

日葵の母と俺の母は
俺が生まれる前からの
付き合いらしく、
よく家に来ては親し気に
お喋りしていた。

さてと。
とりあえず
クーラー!!!

涼し〜！

そんな中、日葵もしばしば
家に来ることがあり、
よく学校帰りに遊びにきたり、
夏休みは宿題を
持って家に来ていた。

小さい頃から
妹のような存在で
よく面倒を見ていた……
といった感じだ



あれ？



いいお湯
だったよ



同じベッドでも
いいのに

ちえ

ってか

一応
男と女
なんだから

バカな
こと言うなよ



日葵が
高3って事は
雪華もだよな

…あ
うん。
そうだね

雪華^ニというのは
日葵と同じ年で
よく日葵が俺の家に
連れて来ていた友達だ。

日葵はこういう
天真爛漫な感じだが、
雪華は日葵とは逆に
静かで大人しい感じだ



きやああー!!



あっ!



ま、いーじゃん
今は!

ちよ、押すなよ!
危ないって

雪華の事なんて!
ね!



平気か?

言わんこっちゃんない...



やべっ...

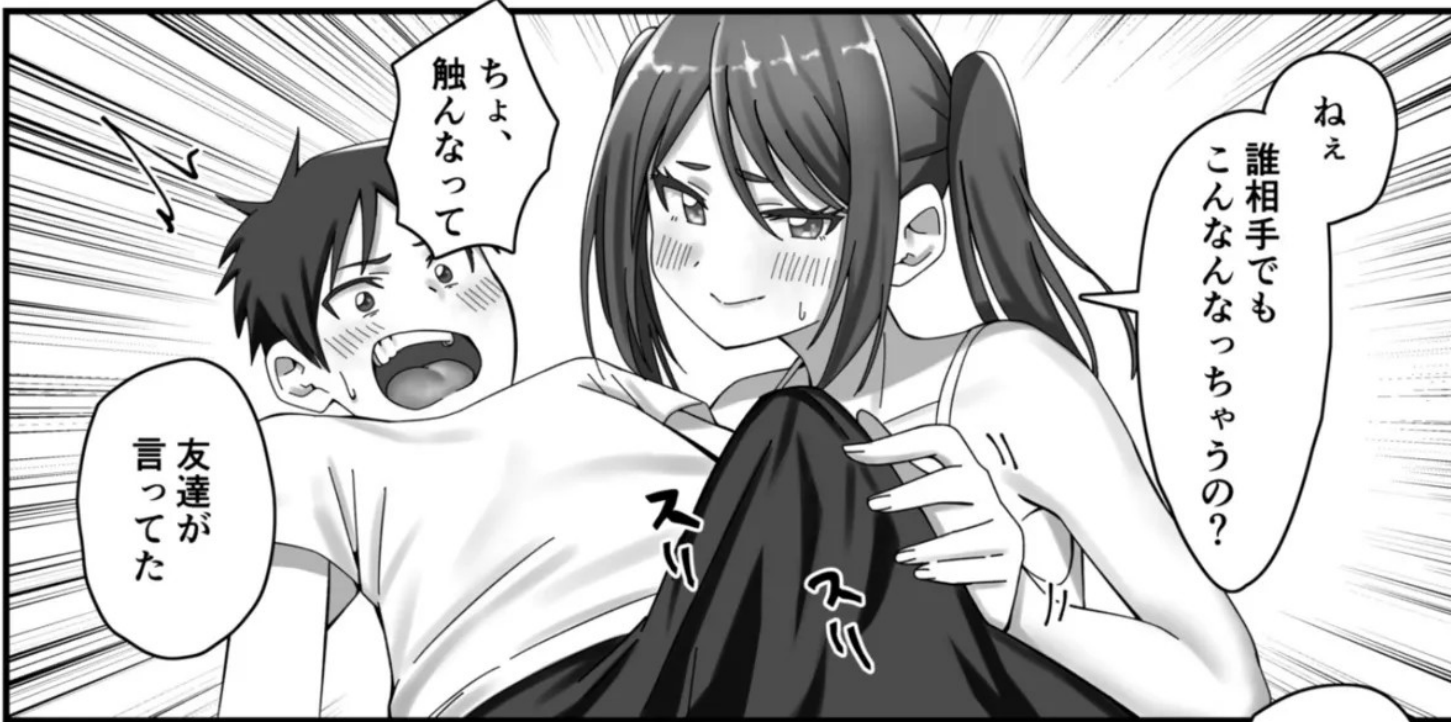
勃って...!!



うん...

顔近っ...!

まにっ







んむ…

ま…

ッ…
やめ…!



っは

なんでこいつ…
こんな上手いんだよ

ああッ



射精るッ!!!!

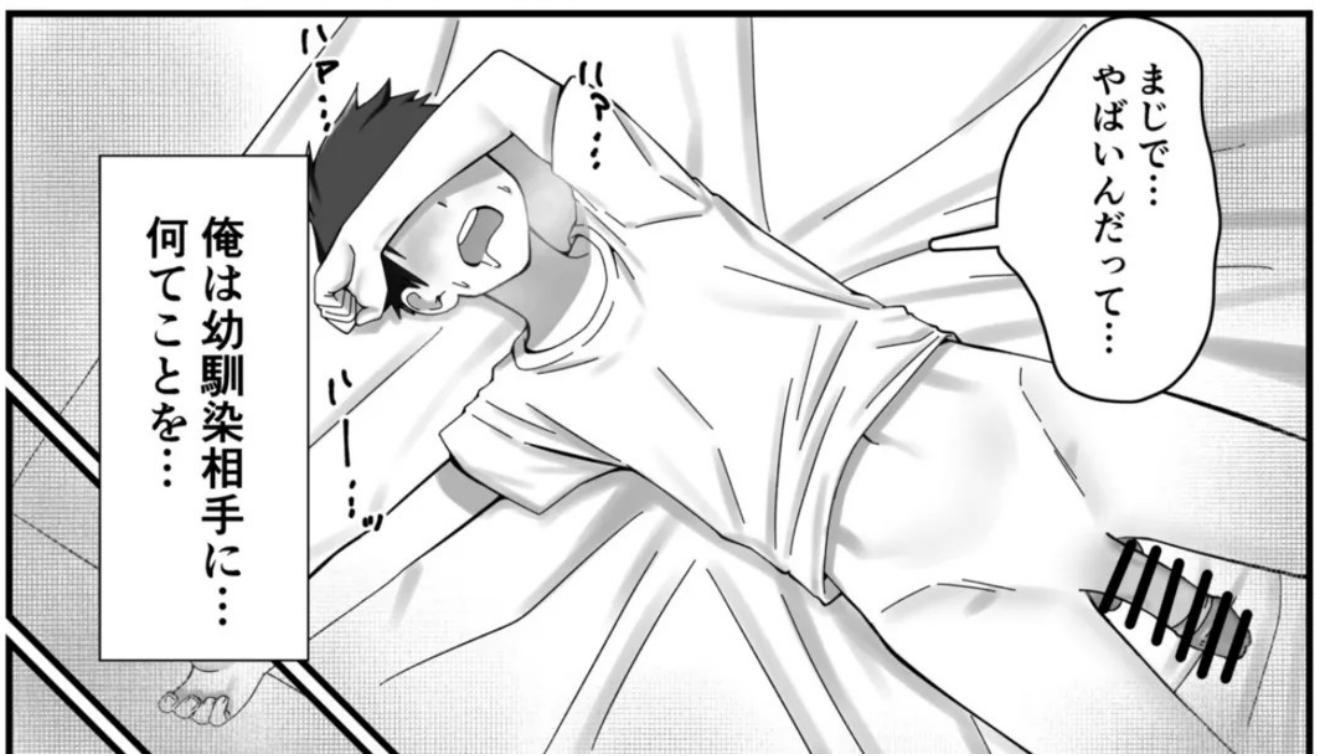
まじで
もうムリ!!

まじで!!

まじで

まじで!!









とは…
いつものもの

はあ…
とりあえず
バイト行こ



ぜんっぜん
集中できなかった

すみません！



バイト

バイト終わって
帰ってきたぞ

あつという間に
イカされて…
そんなんで
落ち着いてられるかって

いや、
そもそも集中する
なんて無理だろ

だって今まで
妹だと思ってきた
日葵にフェラされて



やい
シャ
俺も
今帰って
きたとこ…

おかえり〜

クニモーン

なんだ
帰ってきたか



って
雪華っ!?

隼斗君

ご無沙汰してます

あッ!

え!?



あれ?

ちよちよちよ!

ちよっと
失礼しますね

へ!?



日葵、
まだなんですね。

うえっ!?

あああ、
あいつなら
まだ帰ってなくて



なるほど
なら、
都合がいいです

えっ

ズ
000

雪華…？
何して

やっぴり

どこまで？
どこまでしたんです？

隼斗君、
日葵とは
もうやりました？

むにゅ

えっ!?

な、なんでそれっ

まあいいです

いや、
それはその…

まったく…
完全に盲点でした。
まさか一日早めに
そっちへ行くだなんて

隼斗君、
そっちの方が
好みですよ

どろどろ...

まあ...
私の方が
日葵よりも

おっぱいも大きくて
お尻も大きくて

雪華?

何言ってるの...



満足させて
あげられます



私の方が
隼斗君の事...



あッ...
ちよつと!

私のおっぱいで
沢山気持ち良くなって

でかッ!!

って
そうじゃなくて

アッ

ん

ん

ん

ん

ん



あれ、
開いて...

ズッ

ッ

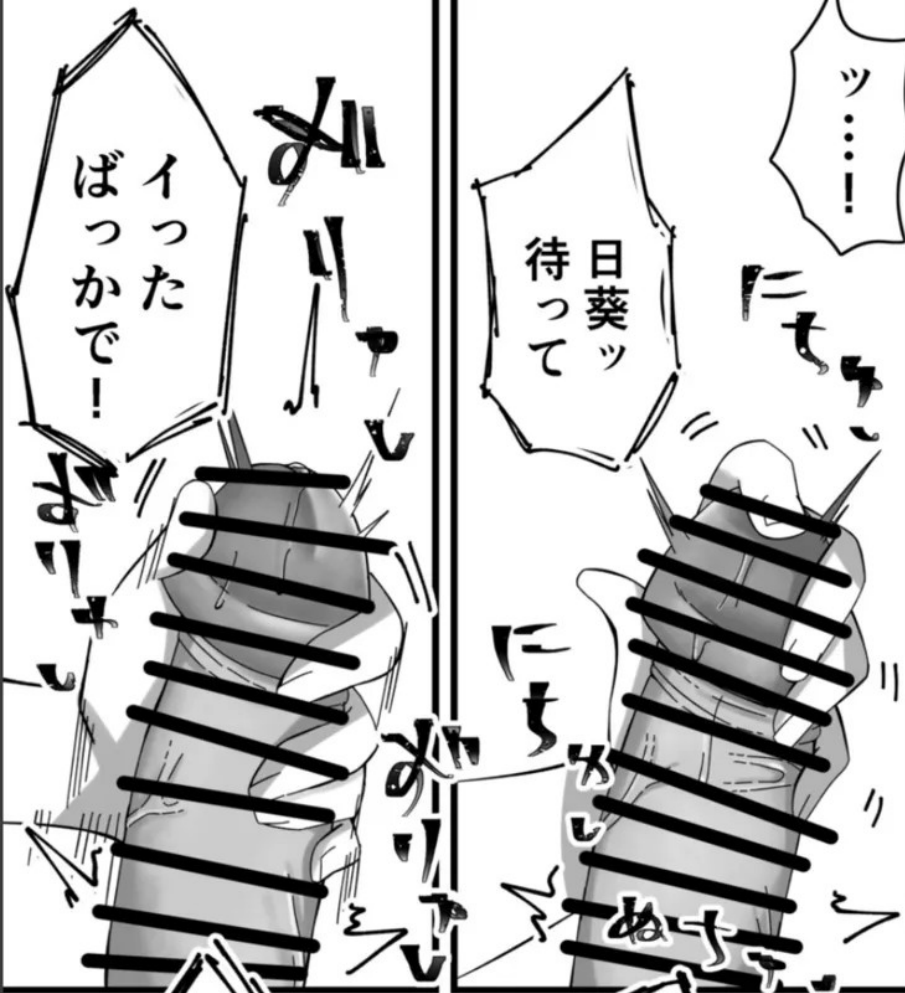
ッ



!?









そんな
焦らなくても
いいのに

でも...
私も手伝って
あげる



雪華の...
目の前に...



雪...華ッ...





隼斗君の乳首、
可愛いよね

一緒に
お風呂入ってた頃
思い出すね…

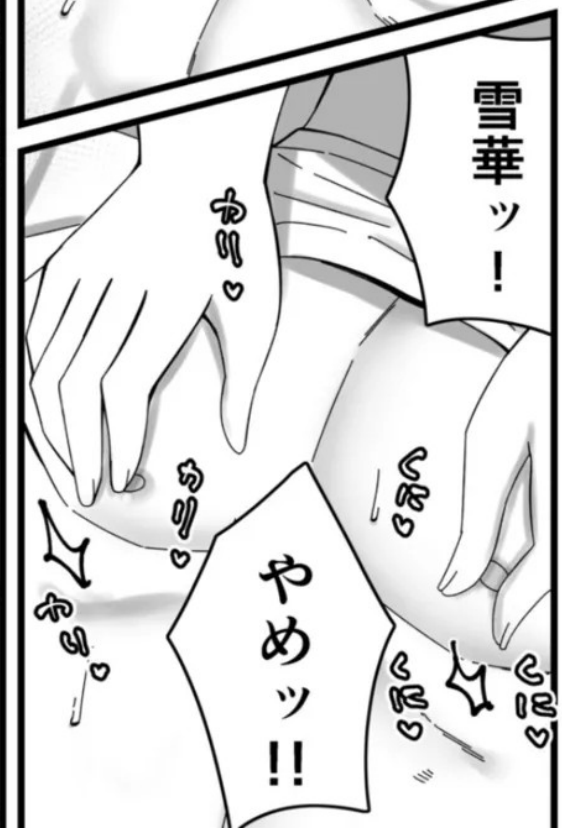


あーっ
そこで喋られるの
ダメかも…

隼斗君の
熱い息がっ…

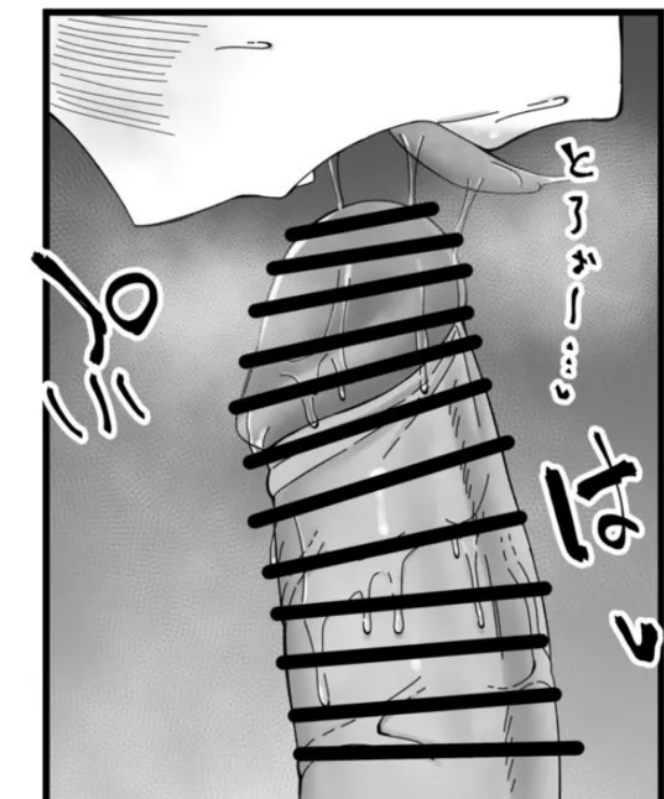


可愛い
ピンク色



雪華ッ！

やめッ！！





危うくまたここに
射精されちゃうところだった

こんなの
死ぬッ:

ハァッ
ハァッ

ハァッ
ハァッ

ハァッ
ハァッ



もらっね

んんんんん...

んんんんん...

そんなの
どっから...

待つて!
今はッ!!



またって

もしかして
口に...

さささ
さささ



それじゃ、
本命のこっちに...

ずる
ずる



やば...

隼斗のおちんぽ...
本当に挿入れちゃった



んおん...



やばッ中狭くて...
ちんこめっちゃ
包まれてる

おん...

おん...
隼斗の
おつきすぎ!



やばいッ
これ気持ち良すぎる！

こんなの、
すぐにッ……！



雪…華ッ？

んぐッ！



…悔し〜



あつ
雪華ッ！

ダメだ、
こんなの
もう無理ッ！

んんッ ♡

射精るッ！！



ちよつと…雪華
キスするなんてッ…

日葵は先に
おちんぼ
貰えたんだから
いいでしょ

まあでも…

まだこんなに
パンパンって事は
物足りなかった
のかな…？

日葵じゃ

何よ。
そんな訳
ないでしょ！





ハア...
ハア...



隼斗君も...
まだ射精したりない
ですよね?



別にいいけど
私が
搾り取っちゃうから



こっち...♡

あゝ

♡



ねえ隼斗君。

早く...

おれは...!!



だめっ!
ねえ隼斗、
雪華にしちゃやだ!

ねえ!



雪華なんて
イキまくって
へばっっちゃえ

やだッ
やめッ!

あッ!
ひまッ



雪華のこと
見るのダメ!!

やだ!

ちよッ
日葵!



ほら、早くイキなよッ
早く交代して!

はああ!

ッ...さらに
締まって!

あああッ ♡

ダメッ
いやッ ♡

んああッ
やっ来ちゃうッ

いつちゃう!!



俺もムリッ

オオオオ

クワ

クワ

射精エロ

クワ

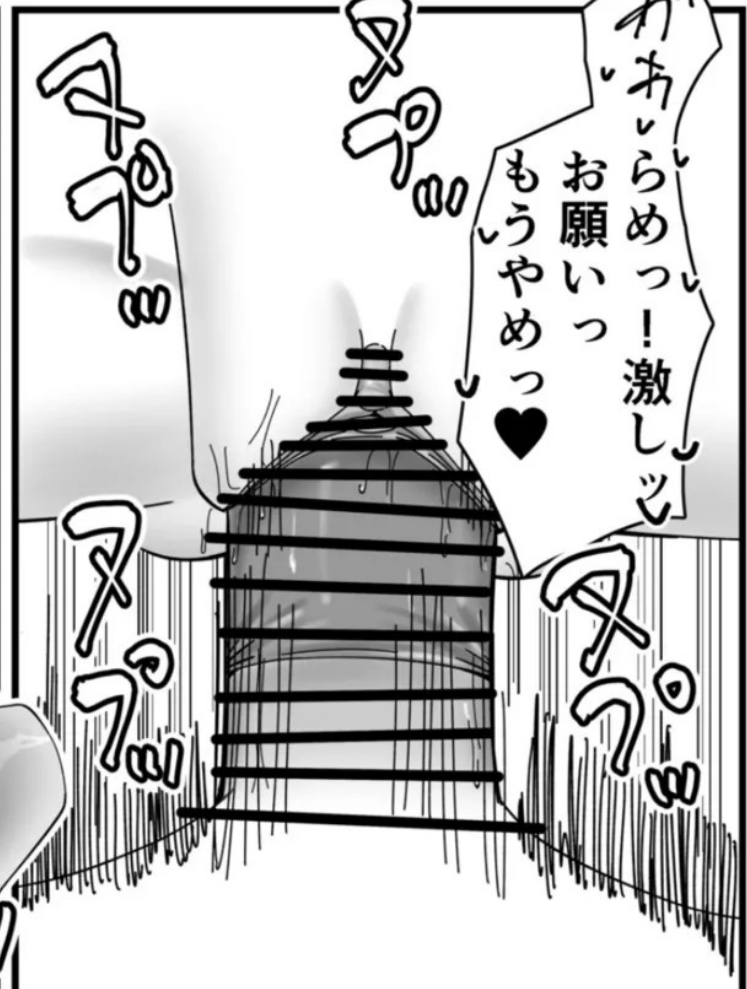
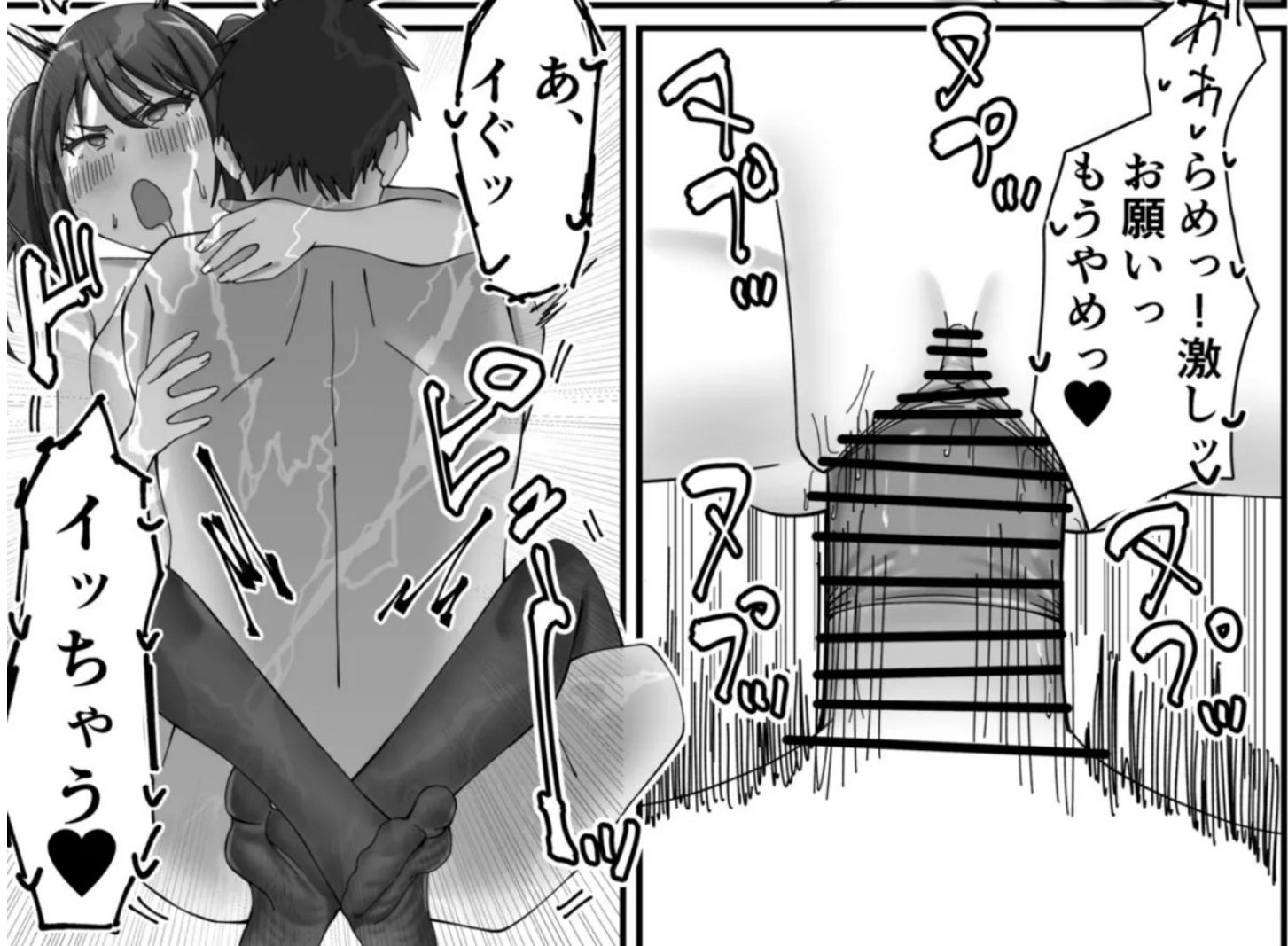
クワ

オオ

オオ



その後も二人は
勢いを増すばかりで



おはははらめっ！激しッ
お願いっ
もうやめっ ♡

イツちやう♡

日葵の舐めたお口で
隼斗君のも
舐めてあげる

間接アナルキス
だね

じゅるじゅる

おっパイ
はあッ
はあッ

こんなのもたないっ……!

おっパイ

おっパイ

おっパイ

ねえ隼斗君。

どっちのおっぱいが
気持ちいい？

ねえ隼斗
私でしょ？

私だよね？

おっパイ

おっパイ

おっパイ

おっパイ

二人ともッ
激しッ

おっパイ
やばっ!

おっパイ

おっパイ



あつ♥激しいッ！
ゴム破っちゃう

おちんぽ
奥気持ちいよお♥

あつ

あつ

ずるいッ
両方なんてッ♥

はああ！

射精るッ
射精すぞッ！！



いっぱいッ
いっぱい
射精してっ♥

あつ

あつ

あつ

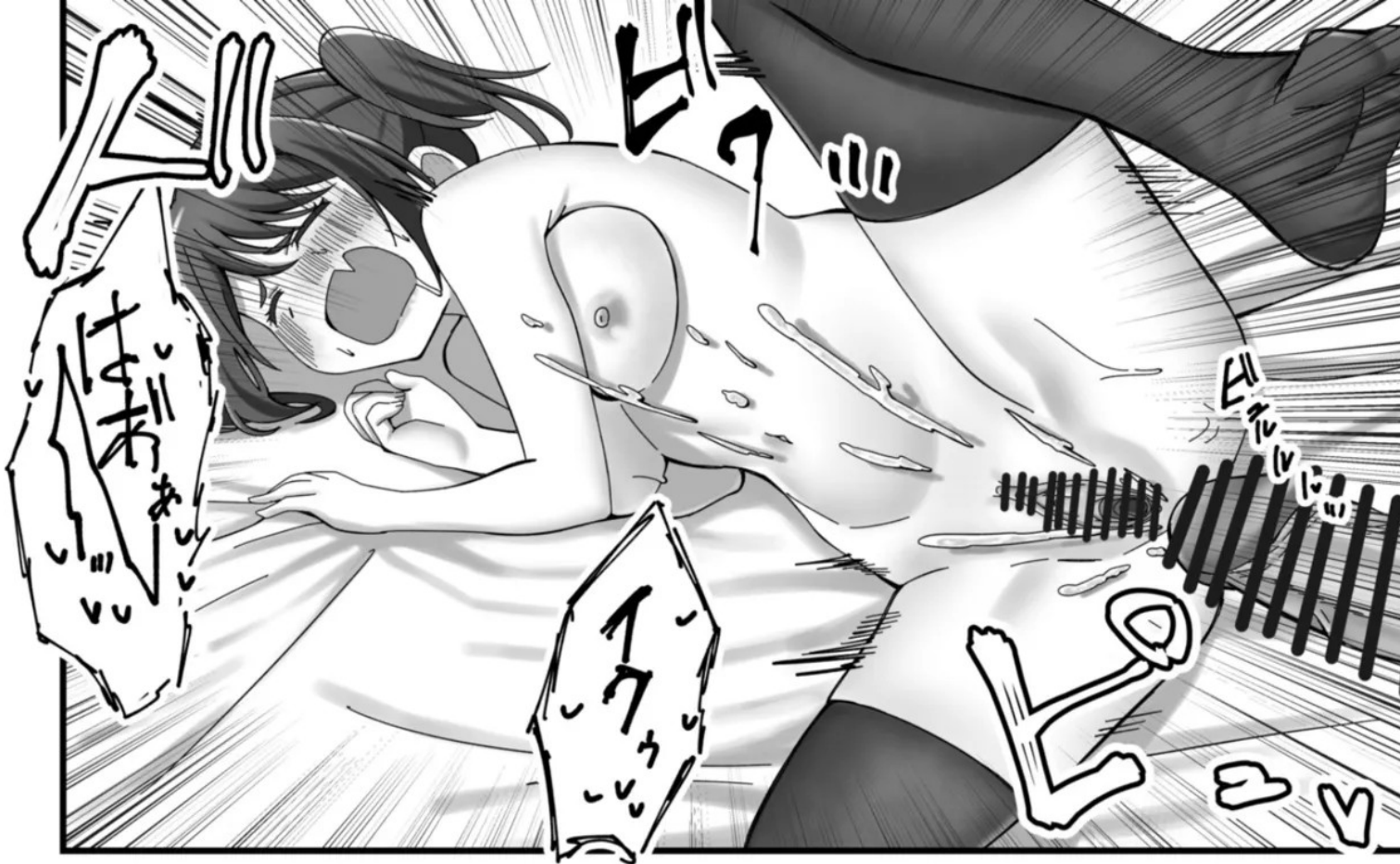
あつ

あつ



なんで、
こんなにやってんのに...
まだ...!!

射精して...
ん♡♡♡





私達、
来年からこっちの
大学行くからー!!

アパートの部屋
空いたら教えてねー!!

ふっ。
このアパートに
住む気かよ

気をつけてな

さして!

俺もバイト行く
準備するかな